

事務事業名	中心市街地整備事業（まちづくり交付金事業）	整理番号	32401-000
所管	市街地整備課街路・区画スタッフ		

●事務事業の位置付け

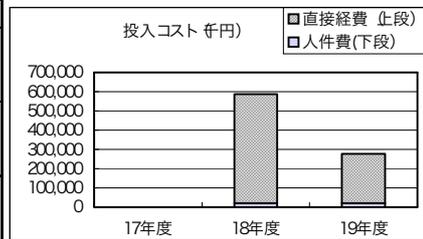
期間	平成18年度～平成22年度	根拠法令・要綱等	都市再生特別措置法
基本計画における位置付け	基本政策	3-2 ゆとりと潤いのある市街地整備の推進	関連
	政策	3-2-4 拠点・面的な都市整備の推進	3-3-2 交通関連施設・体系の整備
			政策
			4-2-1 商業・サービス業の振興

●事務事業の内容

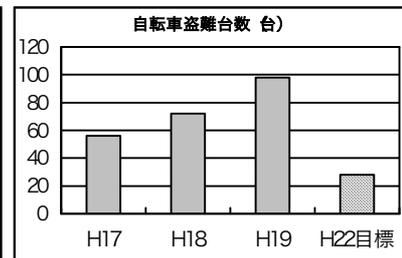
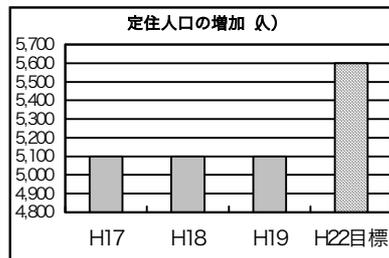
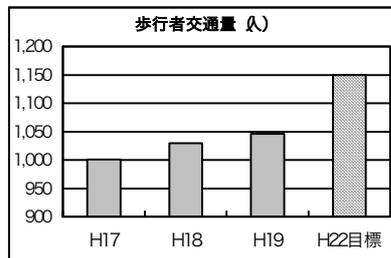
目的 (何のために)	御殿場駅を中心とした利便性のあるまちづくりと安全で住みやすい都市空間の構築
対象 (誰・何を)	平成13年度に策定した『御殿場市中心市街地基本計画』の計画区域85、2haと住民、御殿場駅及び商店街の利用者
手段 (どのようなやり方で)	駅につながる道路整備、盗難台数の多い自転車駐車場の整備、まちづくり推進機関（TMO）への支援
成果 (どのような状態にしたいか)	中心市街地の空洞化現象を止め、高齢者をはじめ多くの人々にとって暮らしやすいまちづくりと交通結節点の利便性を高め、にぎわいと活力を創出する。
事務事業の背景・住民の意向	平成17年度に『都市再生整備計画』を策定し、平成18年より『まちづくり交付金』の交付を受け、5年間で成果を出すよう進めている。
見直し改善の経過	

●事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績
平成17年度	
平成18年度	市道4242号線の用地買収・物件補償 市道0216号線の用地買収・物件補償、改良工事 L=80m
平成19年度	市道4242号線の用地買収・物件補償、改良工事（片側）L=97m 市道0216号線の用地買収・物件補償、改良工事 L=113m 自転車駐車場実態調査



●評価指標



●事務事業の評価

観点別・一次評価 (担当部署の評価)		コメント	
観点別評価	必要性	★★★★★	歩行者交通量及び自転車盗難台数の増加に伴い、安全で安心なまちづくりを推進していきたい。
	有効性	★★★★★	
	効率性	★★★★	
一次評価	A	★★★★★	今後の方向性 継続
二次評価 (行政評価委員会の評価)		コメント	
二次評価	B	☆☆☆	5年間の継続事業ではあるが、駅周辺活性化の全体を考慮した事業展開を図る必要がある。 今後の方向性 継続

●改革プラン

平成20年度からの対応	都市再生整備計画に基づいて整備 ・市道4242号線の用地交渉および継続工事 ・駅北駐輪場の実施設計 ・マイロードの測量・調査
平成21年度以降の対応	都市再生整備計画に基づいて整備 ・市道4242号線の用地交渉 ・駅北駐輪場の整備工事 ・マイロードの用地・補償・工事
改革により予想される成果	御殿場駅周辺の利便性向上、安全で安心な街づくりの形成、歩行者の動線が確保され中心市街地活性化に繋がる。